

大学生が聴きたい音楽プレイリストできました。 レコチョク・青山学院大学で 連携プロジェクトをスタート “プレイリスト”公開

株式会社レコチョク（本社：東京都渋谷区渋谷 代表取締役社長：加藤裕一、以下：レコチョク）が本年1月に立ち上げた研究機関「RecoChoku Labo（レコチョク・ラボ）」※1は、青山学院大学（東京都渋谷区渋谷 学長：仙波憲一）社会学連携研究センター（SACRE）※2との連携プロジェクトを開始いたしました。

本プロジェクトでは、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区永田町、代表取締役社長：加藤 薫）のスマートフォン向け定額制音楽配信サービス「dヒッツ™ powered by レコチョク」※3にて2014年2月19日より「プレイリスト」（「青山学院大学の学生が選んだ“カラオケでアガル曲”」等）を公開いたします。

プレイリストは、今後も継続してテーマや選曲を検討、作成・公開するとともに、他の定額制音楽配信サービスへの提供も目指します。

今回のプロジェクトは、「人と音楽の新しい関係をデザインする。」というレコチョクの新CIに基づき設立され、次代の音楽マーケットの創造に向け、学校・企業等と様々なプロジェクトを推進する「レコチョク・ラボ」が、青山学院大学社会学連携研究センター（SACRE）とともに、「学生と音楽の新しい関係」を探る活動の一環として、同大学で先進的なマーケティングを実践している学生たちに呼びかけ、音楽サービス利用シーンの調査を通してデジタル・アナログ・ライブなどにおける学生と音楽の関わりを探るとともに、音楽サービスに対する提案・意見交換を行い、新たなサービスの具体化を目指すこととしています。

以上



RECO Lab.
RecoChoku Labo

※1）レコチョク・ラボ：2014年1月設立。次世代のサービスや次代の音楽マーケットの創造に向けたR&D（研究開発）との位置づけで、海外の先進ビジネスモデルの調査分析、国内音楽ファンのリサーチ、異業種とのパートナーシップ、新規サービスのプロトタイプの開発など、人と音楽との新しい関係やその可能性を多面的に精査している。

※2）青山学院大学社会学連携研究センター（SACRE）：大学キャンパス周辺の地域・企業・メディアと協同・交流しながら、都市文化の創造・発信に取り組む先進的な研究・教育機関。また文化を自ら創造し、かつ内外の文化交流を中心となって進めているような学生・人材の教育・育成にも関わっている。

※3）dヒッツ™ powered by レコチョク：月額315円（税込）で邦洋のヒット曲を中心に、常時150のプレイリストが聴き放題で楽しめる音楽サービスです。

<『dヒッツ™ powered by レコチョク』アクセス方法>

ドコモスマートフォンからのご利用方法⇒dメニューからアクセス dメニュー⇒dヒッツ

ドコモiPhoneからのご利用方法⇒Appストアで「dヒッツ」アプリをダウンロード

<本リリースに記載している会社名、製品名は、各社および各団体の商標または登録商標です>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社レコチョク 広報担当:入澤 TEL:03-6418-7595 FAX:03-6418-7159 E-mail: pub@recochoku.co.jp

青山学院大学社会学連携研究センター 担当:藤田 TEL:03-3409-6206 E-mail: info@renkei.aoyama.ac.jp